

中期目標の達成状況に関する評価結果

国立大学法人総合研究大学院大学

法人番号：84

申立ての内容	申立てへの対応
<p>【評価項目】 (1) 教育に関する目標 (2) 教育の実施体制等に関する目標 <特記事項> (改善を要する点)</p> <p>【原文】 基盤機関教員を総合研究大学院大学の担当教員に任命しているため、授業評価やFD等において組織的な取組が十分に進んでいるとは認められない。学生の意見把握等に一定の取組が見られるものの、抜本的な改善に至っているとは認められない。</p> <p>【申立内容】 以下、赤字箇所を修正願いたい。 基盤機関教員を総合研究大学院大学の担当教員に任命しているため、するという教員組織上の特殊な構造もあり、授業評価やFD等において組織的な取組が十分に進んでいるとは認められない。学生の意見把握等に一定の取組が見られるものの、抜本的な改善に至っているとは認められない。</p> <p>【理由】 基盤機関教員を本学担当教員に任命する本学の特殊な組織構造を踏まえた特記事項と推察されるため、当該趣旨がより明確となるよう修正願いたい。</p>	<p>【対応】 原案のとおりとする。</p> <p>【理由】 原案の記述は、4年目終了時評価結果における「改善を要する点」と同様の記述であり、十分適切と判断している。</p>

中期目標の達成状況に関する評価結果

国立大学法人総合研究大学院大学

法人番号：84

申立ての内容	申立てへの対応
<p>【評価項目】 (1) 教育に関する目標 (3) 学生の支援に関する目標 <特記事項> (特色ある点)</p> <p>【原文】 「全専攻においてリサーチ・アシスタント(RA)あるいはRA相当の処遇で学生を雇用する制度を導入し、研究遂行能力の育成や研究体制の充実を図るとともに、手当での支給によって経済的な支援を行っている。また、各専攻では、それぞれの基盤機関、近隣地域の金融機関あるいは関連団体等からの資金協力によって独自の奨学金制度を設けている。」</p> <p>【申立内容】 以下、赤字箇所について加筆願いたい。 「また、各専攻では、・・・独自の奨学金制度を設けている。さらに、大学全体として博士人材育成に特化した「SOKENDAI 特別研究員制度」を整備し、学生への経済支援及びキャリアパス支援の推進を図っている。」</p> <p>【理由】 追記した取組は、同制度を設計・作成した令和2年度の業務の実績に関する評価結果においても注目される点として評価されており、中項目1-3に関連する特色ある点に追加願いたい。 なお、中期計画1-3-1-3において、2020、2021年度における実績として、当初予定していなかった当該制度について、記載している。</p>	<p>【対応】 原案のとおりとする。</p> <p>【理由】 達成状況報告書等では、当該取組がなされていることは確認できるものの、その内容は当該特記事項に付記するには至らず、原案の記述は十分な内容と判断している。</p>